

心豊かに
生涯学習



中之町コミセン便り

第278号

【お知らせ】中之町コミセンは1月から「外壁・屋根の改修工事」に入る予定です。工事期間中、コミセンは「休館」となります。

中之町コミセンは1982（昭和57）年5月1日に開館して、今年で49年を経過しました。幾つかの震災にも耐え、利用者の皆さんの努力もあって大きな事故や火災にも会わずに今日まで来ましたが、さすがに外部を中心に経年劣化が進んでおり、特に痛みの激しい屋上防水と外壁については1月から3月末にかけて改修工事を行う予定です。今回の工事は館全体を覆っての大規模な改修となるため、期間中は「休館」しての施工となります。

昨年度からコロナ禍での活動「自粛」や「休館」を度々行い、この度も工事による休館を重ねるのは大変心苦しいのですが、工事が終了した後15年～20年は安心してご利用いただけるようになります。利用者や地域の皆様には大変ご不便やご迷惑をおかけすることになります。事情をお汲み取りいただき、ご理解とご協力をお願い致します。

（※）現時点での工事期間・休館日程はあくまでも「予定」です。詳細は次号（1月1日号）のコミセン便り等でお伝えしたいと思います。

なお、コミセンを利用しておられる講座の皆様には、コミセン運営委員会や中之町連合自治会を始めとした地域の皆様のご好意で複数の代替え施設や会場をご紹介頂き、コミセン休館中も出来る限り活動が継続できることになりました。この場をお借りして関係各位の皆様には心から感謝申し上げます。4月にはニューリアルしたコミセンが誕生します。楽しみにお待ちください。

（右側の写真は、現在のコミセン外観です）



火災が心配な時期です。コミセンで消防訓練を開催 地域でも防災・消防等の訓練が実施されました。



寒い季節を迎え、空気が乾き火災が発生しやすい時期になりました。あちこちの公共施設や地域町内会で消防訓練や防災訓練が開催されています。中之町コミセンでも10月19日（火）午後から、3つの講座18名が参加して消防（避難）訓練を行いました。

初めて参加された方の中には玄関で靴に履き替えようとして、「スリッパのままで良いんだから、早く避難するのよ♪」と声を掛けられドタバタする一コマも。

避難後にセンター長から、「火災時や避難時に心がけること」、「消火器の操作方法」などの指導を受け、火災警報器や消火器の設置場所をみんなで確認しながら訓練を終了しました。

地域では11月14日（日）、60名の参加で行われた中之町下町内会の消防訓練は本格的でした。消防署や地域消防団の立ち合いの下、コミセン向いの広場で油火災を想定し、本当に火を点けて粉末消火器を使った消火訓練も行われました。

他にも中之町上町内会は11月28日（日）に町内全体での防災訓練、中之町中町内会では3つのブロックに分かれてそれぞれ防災講座などの防災学習会を開催されました。



水消火器を使った訓練は全員参加。初めて消火器に触れる方もおられます。



油に火を点け、大きく燃え上がる炎を本物の消火器を使って消しました。